

## NPO 法人環境市民第 6 期第 11 回(通算 65 回)理事会議事録(簡易版)

### (a)日時及び場所

日時:2013 年 11 月 4 日(月)17:00~19:00

場所:環境市民京都事務局(京都市中京区麩屋町二条下る尾張町 225 番地第二ふや町ビル 405)

### (b)理事の総数

16 人(うち定足数10人)

### (c)出席した理事の氏名(以下、敬称略)

上田正幸、風岡宗人、竺 文彦、下村委津子、杵本育生、西原敏明、早瀬 昇、原田紀久子、牧村好貢、以上9人。

特定非営利活動法人環境市民定款第 40 条第 1 項の規定により表決権を行使した理事は次の通り。

内田洋子、片山雅男、在間敬子、白石克孝、西村仁志、花田真理子、以上6人。

同定款第 38 条の規定により定足数(理事総数の 2/3)を満たし、開会した。

### (e)議長 下村委津子を指名。

### (f)議事録署名人西原敏明、原田紀久子を選任。

### (g)議事録作成者 有川真理子(事務局)が担当。

### (h)付議した事項

#### ■報告事項

1.主な活動報告(ML での事前報告で代えた)

1)環境市民の活動内容と中期計画について

杵本代表理事より環境市民のビジョン、ミッション、活動戦略、概要を紹介した。

## 2) 認定NPO法人の取得手続き状況について

風岡理事から認定NPO取得の背景や課題、注意点、今後のスケジュールについての紹介がなされた。

### ■ 討議・審議事項

#### 1) 財政状況の改善に向けた対応策

ア. 今年度の対応

イ. 中長期的対応

会計担当より、現在の財政状況について説明があった。現時点では大幅な赤字が予測されるため、緊急的寄附募集や講師派遣の促進、企業や自治体への事業提案などの対応策を実行していくことが確認された。

また、中期計画を実現するためにも、寄付戦略を策定し、自主事業を強化していくことなどが確認された。

#### 2) 事務局体制

現在、会計担当者が3月に退職するため、後任の方を探す必要があることが共有された。次期会計担当をどう探すのか、どういった方が望ましいか、意見交換を行った。